

原子力災害時の対策区域の拡大

約5km圏内

PAZ

(Precautionary Action Zone)
予防的防護措置を準備する区域

全面緊急事態に至った時点で、直ちに避難し、原則として安定ヨウ素剤を服用する。

約30km圏内

UPZ

(Urgent Protective Action Planning Zone)
緊急時防護措置を準備する区域

原則として屋内退避。
その後、発電所の状況に応じて、避難・一時移転や、安定ヨウ素剤を服用などの準備をする。

